

平成22年度 第3回 木津川上流管内河川レンジャー(試行)会議 議 事 要 旨

(開催要領)

開催日時：平成23年3月24日(木) 18:30～

開催場所：上野遊水地集中管理センター資料室 2F 会議室

(議事次第)

1. 平成23年度河川レンジャー年間活動計画の決定
2. その他

(議事内容)

1. 開会

事務局より配布資料の確認ならびに出席委員の紹介後、出席委員による平成23年3月15日に開催された第2回レンジャー会議の議事録確認が行われた。

続いて、近畿地方整備局木津川上流河川事務所荘川管理課長よりレンジャー会議開催に際しての挨拶が行われた。

2. 平成23年度河川レンジャー年間活動計画の決定について

西座長の議事進行のもと、河川レンジャーより、平成23年度の河川レンジャー年間活動計画の説明(資料-1)が行われた。

本議題に関する委員の主な意見は以下のとおりとし、それらを踏まえ、具体的な活動計画に反映していくことで平成23年度河川レンジャー年間活動計画は決定された。

○「木津川クリーン作戦」について、活動範囲は何処を設定されているのか。

→ 木津川と服部川の合流点付近や岩倉、県河川の一部等、局所的な実施を考慮しており、将来的に伊賀市全域でのクリーン作戦に発展していくためのきっかけとしたいと考えている。計画が決定されれば具体的な活動範囲を設定していく。

→ 参加していただける団体等によって活動範囲の拡大も考えている。

集めたゴミの処分についても考慮し、国土交通省や自治体等の協力をいただければ範囲を拡大できると考えている。

○「木津川クリーン作戦」について、実施時期を6月19日に設定されているが、直轄管理区間では出水期(6月15日)までに除草作業を行っており、それに併せてゴミも拾っている。高水敷のゴミは回収していないが、草が繁茂しているのが現状である。

また、簡易な不法投棄については河川巡視業務で回収も行っている。

→ 開催時期や活動範囲については事務局と調整しながら具体的に検討していきたい。

○収集したゴミの処分についてどうするか。

→ 処分については、実施場所によって負担を区分することや国や県で分担する等、調整していかなければならないが、運搬については国も協力できる。

→ 産業廃棄物の処分については自治体では困難ではないか。

→ 今後、会議を重ねて具体的に検討していく必要があり、国や自治体からの協力をお願いしたい。

○回収場所を看板等で案内すると、便乗して粗大ゴミ等を捨てられる可能性があるため、実施手法や管理体制について検討する必要がある。

○「川下り・カヌー体験」について、概算費用を設定されているが、昨年度と同程度であるのか。

→ 参加者を100名以上想定しており、安全管理要員やカヌー等の借用費を見込んでいる。

○経費のかからない活動も実施できるが、会場借上費や材料費等についてどのように考えられているのか。立替等により先行して実施しても良いか。

→ 現在予算が決定していないため、場合によっては規模の縮小も含めて調整していただかなければならないこともある。

○「上野遊水地見学と食文化学習」について、食文化学習の具体的なイメージはあるのか。

→ これまでも継続して実施しており、平成21年度は集中管理センター資料室で漁業共同組合の協力もいただき、会場で川魚の調理と試食を行った。平成22年度は会場の都合により調理はできていないが、平成23年度は21年度と同様の内容を考えている。

また、昭和30年頃までは漁師がいて川魚を食しており、試食を通じて昔の人々の食文化や水質環境について考えていく活動にしていきたい。

○比奈知ダムにも小さいが厨房があり、会議室の利用も含めて協力できると思うので参考として紹介しておく。

→ 食文化学習に限らず、その他の活動でも会場の使用等を検討していきたい。

○国や県の職員の方に出前講座として講師を派遣していただけるのか。

→ 参加人数等の制限もあるが、実施するテーマが合えば派遣できる。

○昨年度の活動では参加人数が少なかったため、広報手法について工夫していただきたい。

→ 今年度の計画では具体的な日程を設定しており、できるだけ早めの広報を実施する他、学校等への案内も実施していきたい。また、伊賀市や名張市にも広報誌等での広報を協力いただきたい。

○新規に任命された西田河川レンジャーは、個人活動を計画されているが、他の河川レンジャーからのバックアップが必要ではないか。

→ 連携・協力していきたい。

3. その他

事務局より、今後のスケジュールならびに河川レンジャーPRリーフレットの説明が行われた。本議題に関しての委員の主な意見は以下のとおり。

○河川レンジャー活動は河川環境を良くしていこうとする活動であり、比奈知ダムでも「環境新聞」等で広報していきたい。

→ 比奈知ダムでも独自に活動をされているが、参加者がなかなか集まらない等お互いに悩みを持っており、連携・協力していきたい。

4. 閉会

事務局より閉会の挨拶が行われ、「平成 22 年度 第 3 回 木津川上流管内河川レンジャー(試行)会議」を閉会した。

平成 22 年度 第 3 回 木津川上流管内河川レンジャー(試行)会議

次 第

日時：平成 23 年 3 月 24 日(木) 18:30～

場所：上野遊水地集中管理センター資料室 2F 会議室

1. 平成 23 年度河川レンジャー年間活動計画の決定
2. その他

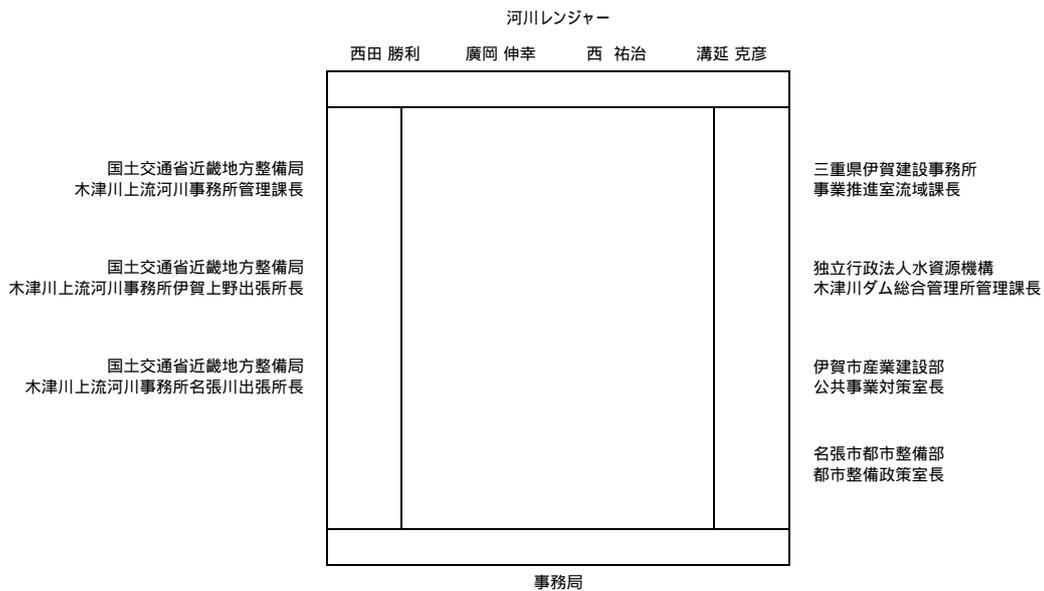
平成22年度 第3回 木津川上流管内河川レンジャー(試行)会議 委員名簿

日時 : 平成23年 3月24日(木) 18:30 ~

場所 : 上野遊水地集中管理センター資料室 2F会議室

	分類	ふりがな 氏名	所属等	備考
レンジャー会議 委員	河川 レンジャー	にし ゆうじ 西 祐治		
		ひろおか のぶゆき 廣岡 伸幸		
		みそのべ かつひこ 溝延 克彦		
		にしだ かつとし 西田 勝利		
	自治体	にしざわ ひろし 西澤 浩	三重県伊賀建設事務所事業推進室流域課長	
		まつむら たかよし 松村 貴義	独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所管理課長	
		たにくち しょうへい 谷口 昌平	伊賀市産業建設部公共事業対策室長	
		おおにし としかず 大西 利和	名張市都市整備部都市整備政策室長	
	国土交通省	しょうかわ としはる 莊川 利治	国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所管理課長	
		なかで あきら 中出 昌良	国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所伊賀上野出張所長	
		うえた ひさし 植田 尚史	国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所名張川出張所長	

【配席表】



平成23年度河川レンジャー年間活動計画(案)

木津川上流管内河川レンジャー(試行)

平成23年度河川レンジャー年間活動計画(案) 総括表

実施予定日時	活動名	実施予定場所	担当河川レンジャー
平成23年5月・10月 4日間予定 13:00～16:00 (計12時間)	名張川護岸遊歩道の植生環境調査と除草作業の軽減化試行	名張川河川敷 (糸川橋～沖津藻橋)	溝延 【個人活動】
平成23年5月～ 平成24年2月 毎月1回実施予定 9:00～12:00 (計30時間)	水質調査	久米川全域 住古川全域	西田 【個人活動】
平成23年5月下旬 10:00～15:00 (5時間)	(仮称) 河川内竹林観察会及び筍採集	名張川河川敷 (大屋戸地区他)	溝延
平成23年6月11日(土) 13:30～16:30 (3時間)	(仮称) 名張川ホテル再生に向けて	・名張市旧細川邸 やなせ宿 ・名張川河川敷	廣岡
平成23年6月19日(日) 9:00～11:00 ※準備～片付け 7:00～16:00 (8時間)	(仮称) 木津川クリーン作戦	参加者が関係する 木津川流域	西・廣岡・溝延・西田 【合同活動】
平成23年7月9日(土) 9:00～12:00 (3時間)	(仮称) 大人の川遊び(指導者研修)	・上野遊水地集中管理 センター資料室 ・現地(木津川河川敷)	廣岡
平成23年7月16日(土) 13:00～17:00 (4時間)	(仮称) 川の洪水を防ぐ& 川の水を調べてみよう	・上野遊水地集中管理 センター資料室 ・現地(上野遊水地、 久米川、木津川)	西田
平成23年7月24日(日) 10:00～16:00 (6時間)	(仮称) 川下り・カヌー体験	伊賀市依那古地区 木津川河川敷	西・廣岡 【合同活動】
平成23年7月・10月 2日間予定 13:00～16:00 (計6時間)	(仮称) 名張川ウォーキング・バードウォッチング &ビオトープ生物確認	名張川河川敷 (糸川橋～沖津藻橋)	溝延

木津川上流管内河川レンジャー(試行)

平成23年度河川レンジャー年間活動計画(案) 総括表

実施予定日時	活動名	実施予定場所	担当河川レンジャー
平成23年8月13日(土) 13:00～16:00 (3時間)	(仮称) 水生生物調査in木津川	・上野遊水地集中管理 センター資料室 ・服部川周辺	西
平成23年8月中旬 13:00～16:00 (3時間)	(仮称) 洪水対策学習	名張市旧細川邸 やなせ宿	溝延
平成23年9月18日(土) 9:30～12:30 (3時間)	(仮称) 名張川ホテル再生に向けて	・名張市旧細川邸 やなせ宿 ・名張川河川敷	廣岡
平成23年10月22日(土) 9:30～12:30 (3時間)	(仮称) 岩倉峽散策と歴史文化学習	伊賀市岩倉峽	西
平成23年11月初旬 10:00～12:00 (2時間)	(仮称) 久米川クリーンウォーキング	久米川下流～中流	西田
平成23年12月4日(日) 10:00～16:00 (6時間)	(仮称) 上野遊水地見学と食文化学習	・上野遊水地集中管理 センター資料室 ・上野遊水地	西
平成23年12月中旬 13:00～16:00 (3時間)	(仮称) 木津川『いい川づくり』意見交換会	上野遊水地集中管理 センター資料室	西・廣岡・溝延・西田 【合同活動】

木津川上流管内河川レンジャー(試行) 年間活動計画(案)

活動の実施予定日時をご記入下さい。 活動名(仮称可)をご記入下さい。 活動の目的を具体的にご記入下さい。
 主な活動内容をご記入下さい。 活動予定場所をご記入下さい。 参加予定者をご記入下さい。
 予定する募集方法(媒体含む)をご記入下さい。 活動に必要な支援があればご記入下さい。 参考費用をご記入下さい。(内訳は別添可)

河川レンジャー氏名	西 祐治
-----------	------

活動実施予定日時	活動名(仮称可)	活動目的 活動内容	活動予定場所	参加予定者 募集方法	活動に必要な支援	概算費用 (万円)
平成 23 年 6 月 19 日(日) 9:00 ~ 11:00 準備 ~ 片付け 7:00 ~ 16:00 (8 時間)	(仮称) 木津川クリーン作戦 西・廣岡・溝延・西田 合同活動	(活動目的) 木津川に関係する活動団体や地元自治体と連携して、木津川河川敷他の清掃活動を行い、川をきれいにすることから河川に対する環境問題を考える。 淀川管内(木津川管内)の河川レンジャーが実施しているクリーンアップ作戦とも連携した活動に展開していく。	参加者が関係する 木津川流域	(参加予定者) 100 人程度 ・一般住民 ・市民活動団体 ・自治体 ・学校関係 ・協賛する事業者他	・ゴミ収集場所看板 ・ゴミ袋 ・手袋 ・火ばさみ ・協力スタッフ ・清掃活動後のゴミ処分	20 万円程度 処分費用含まず
		(主な活動内容) 木津川に関わる市民活動団体、流域の地元自治体、学校関係、協賛事業者等を募集し、区画割りを行う形で一斉清掃活動を行う		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 ・個別協力依頼		
平成 23 年 7 月 24 日(日) 10:00 ~ 16:00 (6 時間)	(仮称) 川下り・カヌー体験 西・廣岡合同活動	(活動目的) 川の中に入り歩くという体験から、川の流れや深さ、川の怖さや危険な所などを身をもって体験するとともに、カヌーなどの川遊びを通じて、川とのふれあいを体験する。	伊賀市依那古地区 木津川河川敷	(参加予定者) 100 人程度 ・一般参加者 (小学生と保護者)	・移動用バス ・カヌー借用 ・協力スタッフ (安全管理要員)	50 万円程度
		(主な活動内容) ・川下り……川の中を歩き、流れにまかせながら川下りを行う。 ・カヌー体験……カヌー、ボートでの川遊びを行う。 ・その他……水生生物調査、水質調査、昼食は炊き出しを行う。		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 (関係機関、学校他)		

木津川上流管内河川レンジャー(試行) 年間活動計画(案)

活動実施予定日時	活動名(仮称可)	活動目的 活動内容	活動予定場所	参加予定者 募集方法	活動に必要な支援	概算費用 (万円)
平成 23 年 8 月 13 日(土) 13:00 ~ 16:00 (3 時間)	(仮称) 水生生物調査 in 木津川	(活動目的) 夏休みの活動として、木津川の水生生物調査を行い、木津川の状況や環境に関する学習を行う。	・ 上野遊水地集中管理センター資料室 ・ 服部川周辺	(参加予定者) 30 名程度 ・ 一般参加者 (小学生と保護者)	・ アクリルボックス 製作用部品 ・ 水生生物調査講師依頼 ・ 水生生物用備品 ・ パックテスト ・ 移動用バス	10 万円程度
		(主な活動内容) ・ 観察用アクリルボックスの製作 ・ 水生生物調査 ・ 水質調査(パックテスト)		(募集方法) ・ インターネット ・ チラシ配布 (関係機関、学校他)		
平成 23 年 10 月 22 日(土) 9:30 ~ 12:30 (3 時間)	(仮称) 岩倉峡散策と歴史文化学習	(活動目的) 伊賀市岩倉峡の散策を行う中で、岩倉で採掘された石に関わる歴史を学び、木津川の歴史や伊賀市の歴史について学習を行う。	伊賀市岩倉峡 集合場所は 上野遊水地集中管理センター資料室	(参加予定者) 30 名程度 ・ 一般参加者 (小学生と保護者)	・ 歴史文化学習講師依頼 ・ 岩倉峡活動場所の確保と借用依頼 ・ 移動用バス	10 万円程度
		(主な活動内容) ・ 岩倉峡散策 ・ 石に関する歴史学習 ・ 岩倉峡に関わる歴史学習		(募集方法) ・ インターネット ・ チラシ配布 (関係機関、学校他)		
平成 23 年 12 月 4 日(日) 10:00 ~ 16:00 (6 時間)	(仮称) 上野遊水地見学と食文化学習 淀川管内(木津川管内)河川レンジャーとの合同活動	(活動目的) 上野遊水地に関する学習と見学を行い、遊水地の目的と治水を学ぶとともに、川に関わる食文化学習と川魚の試食を行い、上流域の住民としての下流とのつながりを考える。 また下流の淀川管内河川レンジャーの合同活動として、上下流の交流を行う。	・ 上野遊水地集中管理センター資料室 ・ 上野遊水地	(参加予定者) 50 名程度 ・ 一般参加者 (小学生と保護者) ・ 木津川(下流)参加者	・ 遊水地学習講師依頼 ・ 移動用バス ・ 川魚調理依頼と準備	10 万円程度
		(主な活動内容) ・ 上野遊水地学習と遊水地見学 ・ 食文化学習と川魚の試食会		(募集方法) ・ インターネット ・ チラシ配布 (関係機関、学校他)		

木津川上流管内河川レンジャー(試行) 年間活動計画(案)

活動実施予定日時	活動名(仮称可)	活動目的 活動内容	活動予定場所	参加予定者 募集方法	活動に必要な支援	概算費用 (万円)
平成 23 年 12 月中旬 13:00 ~ 16:00 (3 時間)	(仮称) 木津川『いい川づくり』意見交換会 西・廣岡・溝延・西田 合同活動	(活動目的) 流域で活動される市民活動団体や教育関係者、行政関係者、地元自治体関係者に呼び掛けを行い木津川の『いい川作り』をテーマにした意見交換と情報交換会を行う	上野遊水地集中管理 センター資料室	(参加予定者) 30 名程度 ・市民活動団体 ・教育関係者 ・行政、自治体関係者	関係者の参加調整	10 万円程度
		(主な活動内容) ・意見交換と情報交換会		(募集方法) ・チラシ配布 (市民活動団体、学校他) ・個別依頼		

木津川上流管内河川レンジャー(試行) 年間活動計画(案)

活動の実施予定日時をご記入下さい。 活動名(仮称可)をご記入下さい。 活動の目的を具体的にご記入下さい。
 主な活動内容をご記入下さい。 活動予定場所をご記入下さい。 参加予定者をご記入下さい。
 予定する募集方法(媒体含む)をご記入下さい。 活動に必要な支援があればご記入下さい。 参考費用をご記入下さい。(内訳は別添可)

河川レンジャー氏名	廣岡 伸幸
-----------	-------

活動実施予定日時	活動名(仮称可)	活動目的 活動内容	活動予定場所	参加予定者 募集方法	活動に必要な支援	概算費用 (万円)
平成 23 年 6 月 19 日(日) 9:00 ~ 11:00 準備 ~ 片付け 7:00 ~ 16:00 (8 時間)	(仮称) 木津川クリーン作戦 西・廣岡・溝延・西田 合同活動	(活動目的) 木津川に関係する活動団体や地元自治体と連携して、木津川河川敷他の清掃活動を行い、川をきれいにすることから河川に対する環境問題を考える。 淀川管内(木津川管内)の河川レンジャーが実施しているクリーンアップ作戦とも連携した活動に展開していく。	参加者が関係する 木津川流域	(参加予定者) 100 人程度 ・一般住民 ・市民活動団体 ・自治体 ・学校関係 ・協賛する事業者他	・ゴミ収集場所看板 ・ゴミ袋 ・手袋 ・火ばさみ ・協力スタッフ ・清掃活動後のゴミ処分	20 万円程度 処分費用含まず
		(主な活動内容) 木津川に関わる市民活動団体、流域の地元自治体、学校関係、協賛事業者等を募集し、区画割りを行う形で一斉清掃活動を行う		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 ・個別協力依頼		
平成 23 年 7 月 24 日(日) 10:00 ~ 16:00 (6 時間)	(仮称) 川下り・カヌー体験 西・廣岡合同活動	(活動目的) 川の中に入り歩くという体験から、川の流れや深さ、川の怖さや危険な所などを身をもって体験するとともに、カヌーなどの川遊びを通じて、川とのふれあいを体験する。	伊賀市依那古地区 木津川河川敷	(参加予定者) 100 人程度 ・一般参加者 (小学生と保護者)	・移動用バス ・カヌー借用 ・協力スタッフ (安全管理要員)	50 万円程度
		(主な活動内容) ・川下り……川の中を歩き、流れにまかせながら川下りを行う。 ・カヌー体験……カヌー、ボートでの川遊びを行う。 ・その他……水生生物調査、水質調査、昼食は炊き出しを行う。		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 (関係機関、学校他)		

木津川上流管内河川レンジャー(試行) 年間活動計画(案)

活動実施予定日時	活動名(仮称可)	活動目的 活動内容	活動予定場所	参加予定者 募集方法	活動に必要な支援	概算費用 (万円)
平成 23 年 6 月 11 日(土) 13:30 ~ 16:30 (3 時間)	(仮称) 名張川ホタル再生に向けて	(活動目的) 名張川のホタルの再生に向け、平成 22 年度に引き続いて名張市まちづくり推進協議会・まちなか交流部会との連携による活動を実施する。 産卵用ホタル・カワニナの捕獲、施設の製作を行い、人工飼育を開始する。 また、参加者へ今後の取り組み等について周知を行うとともに、川の魚に興味を持ってもらう観察用ブラケースの作成等を行う。	・名張市旧細川邸 やなせ宿 ・名張川河川敷	(参加予定者) 20 名程度 ・一般参加者 (親子 10 組程度)	・飼育施設製作用備品 ・アクリルボックス 製作用部品 ・会場借上	10 万円程度
		(主な活動内容) ・ホタル飼育施設の作成、産卵用ホタル・カワニナ捕獲 ・人工飼育についての学習会 ・観察用アクリルボックスの製作		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 (近隣小学校他) ・まちづくり推進協議会 やなせ宿による広報		
平成 23 年 7 月 9 日(土) 9:00 ~ 12:00 (3 時間)	(仮称) 大人の川遊び(指導者研修)	(活動目的) 自然に関心があり、地域や学校で水生生物調査や観察会を実施したい人に、簡単に出来る調査法等を研修し、地域で子供たちに生物の住む自然のすばらしさを伝えていただく人の育成を行う。	・上野遊水地集中管理 センター資料室 ・現地(木津川河川敷)	(参加予定者) 10 名程度 ・子供の自然体験に 興味のある大人 ・学校関係者	・講師派遣 ・移動用バス ・PC 等	10 万円程度
		(主な活動内容) ・開催方法、生物調査の方法や安全対策についての研修 ・観察用アクリルボックスの製作 ・生き物の同定、見分け方(魚クイズ)		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 (関係機関、学校他) ・個別依頼		
平成 23 年 9 月 18 日(土) 9:30 ~ 12:30 (3 時間)	(仮称) 名張川ホタル再生に向けて	(活動目的) ホタル再生に向けて、人工飼育状況や今後の取り組みについての勉強会(中間報告)を実施する。	・名張市旧細川邸 やなせ宿 ・名張川河川敷	(参加予定者) 20 名程度 ・一般参加者 (親子 10 組程度)	・会場借上 ・PC 等	3 万円程度
		(主な活動内容) ・飼育ホタルの観察 ・一般参加者を対象に生き物の同定、見分け方(魚クイズ)を実施。		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 (近隣小学校他) ・まちづくり推進協議会 やなせ宿による広報		

木津川上流管内河川レンジャー(試行) 年間活動計画(案)

活動実施予定日時	活動名(仮称可)	活動目的 活動内容	活動予定場所	参加予定者 募集方法	活動に必要な支援	概算費用 (万円)
平成 23 年 12 月中旬 13:00 ~ 16:00 (3 時間)	(仮称) 木津川『いい川づくり』意見交換会 西・廣岡・溝延・西田 合同活動	(活動目的) 流域で活動される市民活動団体や教育関係者、行政関係者、地元自治体関係者に呼び掛けを行い木津川の『いい川作り』をテーマにした意見交換と情報交換会を行う	上野遊水地集中管理 センター資料室	(参加予定者) 30 名程度 ・市民活動団体 ・教育関係者 ・行政、自治体関係者	関係者の参加調整	10 万円程度
		(主な活動内容) ・意見交換と情報交換会		(募集方法) ・チラシ配布 (市民活動団体、学校他) ・個別依頼		

木津川上流管内河川レンジャー(試行) 年間活動計画(案)

活動の実施予定日時をご記入下さい。
 活動名(仮称可)をご記入下さい。
 活動の目的を具体的にご記入下さい。
 主な活動内容をご記入下さい。
 活動予定場所をご記入下さい。
 参加予定者をご記入下さい。
 予定する募集方法(媒体含む)をご記入下さい。
 活動に必要な支援があればご記入下さい。
 参考費用をご記入下さい。(内訳は別添可)

河川レンジャー氏名	溝延 克彦
-----------	-------

活動実施予定日時	活動名(仮称可)	活動目的 活動内容	活動予定場所	参加予定者 募集方法	活動に必要な支援	概算費用 (万円)
平成 23 年 5 月・10 月 4 日間予定 13:00～16:00 (計 12 時間)	名張川護岸遊歩道の植生環境調査と除草作業の軽減化試行	(活動目的) 名張川の護岸遊歩道のコンクリート接合部にヨシが繁茂しており、ヨシが補足した土壌の根元に葦、スギナ、タンポポ等の植物を植え付け、ヨシが大量に繁茂しないようにできないか調査・テストするとともに、クズの早期除草を行い、除草作業の軽減化が図れないか調査・テストする。	名張川河川敷 (糸川橋～沖津藻橋)	(参加予定者) -	-	1 万円程度
	河川レンジャー個人活動	(主な活動内容) ・コンクリート接合部のヨシの除去 ・葦、スギナ、タンポポ等の植物の植え付け ・クズの繁茂前早期除草の実施 ・実施内容の確認・検証・記録・整理		(募集方法) -		
平成 23 年 5 月下旬 10:00～15:00 (5 時間)	(仮称) 河川内竹林観察会及び筍採集	(活動目的) 竹林観察会を開催し、河畔林の働きを学ぶとともに、枯れた竹による流下阻害、生態系の変化、不法投棄場所として使用される等の問題について認識する。また、竹林の管理軽減(伐採時の竹処分量減容)を目的に筍採取を行う。	名張川河川敷 (大屋戸地区他)	(参加予定者) 20 人程度 ・一般参加者 (小中学生、大人)	・活動場所の指定 ・調理用器具他 ・協力スタッフ	5 万円程度
		(主な活動内容) ・名張川の河川内の竹林観察会と学習会 ・管理軽減を目的とした筍の採取と調理・試食会		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 (関係機関、学校他)		

木津川上流管内河川レンジャー(試行) 年間活動計画(案)

活動実施予定日時	活動名(仮称可)	活動目的 活動内容	活動予定場所	参加予定者 募集方法	活動に必要な支援	概算費用 (万円)
平成 23 年 6 月 19 日(日) 9:00 ~ 11:00 準備 ~ 片付け 7:00 ~ 16:00 (8 時間)	(仮称) 木津川クリーン作戦 西・廣岡・溝延・西田 合同活動	(活動目的) 木津川に関係する活動団体や地元自治体と連携して、木津川河川敷他の清掃活動を行い、川をきれいにすることから河川に対する環境問題を考える。 淀川管内(木津川管内)の河川レンジャーが実施しているクリーンアップ作戦とも連携した活動に展開していく。	参加者が関係する 木津川流域	(参加予定者) 100 人程度 ・一般住民 ・市民活動団体 ・自治体 ・学校関係 ・協賛する事業者他	・ゴミ収集場所看板 ・ゴミ袋 ・手袋 ・火ばさみ ・協力スタッフ ・清掃活動後のゴミ処分	20 万円程度 処分費用含まず
		(主な活動内容) 木津川に関わる市民活動団体、流域の地元自治体、学校関係、協賛事業者等を募集し、区画割りを行う形で一斉清掃活動を行う		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 ・個別協力依頼		
平成 23 年 7 月・10 月 2 日間予定 13:00 ~ 16:00 (計 6 時間)	(仮称) 名張川ウォーキング・バードウォチング&ピオトープ生物確認	(活動目的) 名張川の川沿を散策し、身近な川での自然体験を行うとともに、平成 22 年度の活動で設置したピオトープを観察、水生生物や植物の調査を行い、川への一層の関心をもってもらおう。	名張川河川敷 (糸川橋 ~ 沖津藻橋)	(参加予定者) 20 人程度 ・一般参加者 (小中学生、大人)	・水生生物調査講師派遣 ・水生生物調査備品 ・バックテスト	1 万円程度
		(主な活動内容) ・名張川ウォーキング ・野鳥観察 ・ピオトープ生物観察		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 (関係機関、学校他)		
平成 23 年 8 月中旬 13:00 ~ 16:00 (3 時間)	(仮称) 洪水対策学習	(活動目的) 名張川上流に設置されている室生、青蓮寺、比奈知ダムの洪水対策や、非常時の減災のための知識を習得し、安全・安心度の向上を図る。	名張市旧細川邸やなせ宿	(参加予定者) 25 名程度 ・一般参加者 ・各自治会の防災担当者	・水資源機構講師派遣 ・河川事務所講師派遣 ・会場借上 ・移動用バス ・PC 等	5 万円程度
		(主な活動内容) ・水位・雨量の測定方法と情報伝達 ・ダムの連携体制と淀川流域管理センターの流量調整方法等の学習 ・地方自治体と国土交通省の洪水警報発令時の連携体制の学習等		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 (自治会他) ・まちづくり推進協議会 やなせ宿による広報		

木津川上流管内河川レンジャー(試行) 年間活動計画(案)

活動実施予定日時	活動名(仮称可)	活動目的 活動内容	活動予定場所	参加予定者 募集方法	活動に必要な支援	概算費用 (万円)
平成 23 年 12 月中旬 13:00 ~ 16:00 (3 時間)	(仮称) 木津川『いい川づくり』意見交換会 西・廣岡・溝延・西田 合同活動	(活動目的) 流域で活動される市民活動団体や教育関係者、行政関係者、地元自治体関係者に呼び掛けを行い木津川の『いい川作り』をテーマにした意見交換と情報交換会を行う	上野遊水地集中管理 センター資料室	(参加予定者) 30 名程度 ・市民活動団体 ・教育関係者 ・行政、自治体関係者	関係者の参加調整	10 万円程度
		(主な活動内容) ・意見交換と情報交換会		(募集方法) ・チラシ配布 (市民活動団体、学校他) ・個別依頼		

木津川上流管内河川レンジャー(試行) 年間活動計画(案)

活動の実施予定日時をご記入下さい。 活動名(仮称可)をご記入下さい。 活動の目的を具体的にご記入下さい。
 主な活動内容をご記入下さい。 活動予定場所をご記入下さい。 参加予定者をご記入下さい。
 予定する募集方法(媒体含む)をご記入下さい。 活動に必要な支援があればご記入下さい。 参考費用をご記入下さい。(内訳は別添可)

河川レンジャー氏名	西田 勝利
-----------	-------

活動実施予定日時	活動名(仮称可)	活動目的 活動内容	活動予定場所	参加予定者 募集方法	活動に必要な支援	概算費用 (万円)
平成 23 年 5 月 ~ 平成 24 年 2 月 毎月 1 回実施予定 9:00 ~ 12:00 (計 30 時間)	水質調査 河川レンジャー個人活動	(活動目的) 久米川ならびに住古川を中心に市民目線での定期的な水質観察を実施し、住民の水質環境等への関心を高めてもらうための基礎資料とする。	久米川 全域 住古川 全域	(参加予定者) -	・パケットテスト ・水質調査備品	-
		(主な活動内容) ・河川に合流している下水路からの排水の目視観察 ・調査地点を設定し、パケットテスト(COD・pH等)による水質調査 ・年間の調査結果データの作成(住民に注意喚起等を行うための基礎資料)		(募集方法) -		
平成 23 年 6 月 19 日(日) 9:00 ~ 11:00 準備 ~ 片付け 7:00 ~ 16:00 (8 時間)	(仮称) 木津川クリーン作戦 西・廣岡・溝延・西田 合同活動	(活動目的) 木津川に関係する活動団体や地元自治体と連携して、木津川河川敷他の清掃活動を行い、川をきれいにする事から河川に対する環境問題を考える。 淀川管内(木津川管内)の河川レンジャーが実施しているクリーンアップ作戦とも連携した活動に展開していく。	参加者が関係する 木津川流域	(参加予定者) 100 人程度 ・一般住民 ・市民活動団体 ・自治体 ・学校関係 ・協賛する事業者他	・ゴミ収集場所看板 ・ゴミ袋 ・手袋 ・火ばさみ ・協力スタッフ ・清掃活動後のゴミ処分	20 万円程度 処分費用含まず
		(主な活動内容) 木津川に関わる市民活動団体、流域の地元自治体、学校関係、協賛事業者等を募集し、区画割りを行う形で一斉清掃活動を行う		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 ・個別協力依頼		

木津川上流管内河川レンジャー(試行) 年間活動計画(案)

活動実施予定日時	活動名(仮称可)	活動目的 活動内容	活動予定場所	参加予定者 募集方法	活動に必要な支援	概算費用 (万円)
平成 23 年 7 月 16 日(土) 13:00 ~ 17:00 (4 時間)	(仮称) 川の洪水を防ぐ& 川の水を調べてみよう	(活動目的) 住民に防災・減災意識を高めてもらうことを目的に、上野遊水地や小田陸開の見学、上野遊水地集中管理センター資料室内で遊水地の働きについての学習会を行う。さらに、樋門操作室内で、実際の災害時の樋門操作について学習する。また、久米川と木津川本川の河川水を採水し、バックテストを用いた水質調査を行い、水質環境への関心を高めてもらう。	・上野遊水地集中管理センター資料室 ・現地 上野遊水地 久米川 木津川	(参加予定者) 20 名程度 ・一般参加者 (久米川小学校児童他)	・バックテスト ・水質調査備品 ・移動用バス	5 万円程度
		(主な活動内容) ・防災・減災学習 河川堤防の役割、遊水地の目的と役割、樋門の役割等について学習する。 ・水質調査 参加者自らが採水した久米川、木津川本川の河川水をバックテストにより調査し、水道水との比較等を行う。		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 (久米川小学校他)		
平成 23 年 11 月初旬 10:00 ~ 12:00 (2 時間)	(仮称) 久米川クリーンウォーキング	(活動目的) 久米川の自治会等と連携して河川敷他の清掃活動を行い、川をきれいにすることから河川に対する環境問題を考える。	久米川下流～中流	(参加予定者) 30 名程度 ・一般住民 ・自治会 ・消防団 ・学校関係者他	・ゴミ収集場所看板 ・ゴミ袋 ・手袋 ・火ばさみ ・協力スタッフ ・清掃活動後のゴミ処分	10 万円程度 処分費用含まず
		(主な活動内容) 住民、自治会、消防団、学校関係者等を募集し、一斉清掃活動を行う。		(募集方法) ・インターネット ・チラシ配布 ・個別協力依頼		
平成 23 年 12 月中旬 13:00 ~ 16:00 (3 時間)	(仮称) 木津川『いい川づくり』意見交換会 西・廣岡・溝延・西田 合同活動	(活動目的) 流域で活動される市民活動団体や教育関係者、行政関係者、地元自治体関係者に呼び掛けを行い木津川の『いい川作り』をテーマにした意見交換と情報交換会を行う	上野遊水地集中管理センター資料室	(参加予定者) 30 名程度 ・市民活動団体 ・教育関係者 ・行政、自治体関係者	関係者の参加調整	10 万円程度
		(主な活動内容) ・意見交換と情報交換会		(募集方法) ・チラシ配布 (市民活動団体、学校他) ・個別依頼		

平成 22 年度 第 2 回 木津川上流管内河川レンジャー(試行)会議
議 事 要 旨

(開催要領)

開催日時：平成 23 年 3 月 15 日(火) 18:30～
開催場所：上野遊水地集中管理センター資料室 2F 会議室

(議事次第)

1. 河川レンジャー予定者の決定
2. 平成 22 年度運営報告について
3. 河川レンジャーの審議
4. 平成 23 年度運営計画(案)について
5. その他

(議事内容)

1. 開会

事務局より配布資料の確認ならびに出席委員の紹介後、近畿地方整備局木津川上流河川事務所荘川管理課長よりレンジャー会議開催に際しての挨拶が行われた。

2. 河川レンジャー予定者の決定

廣岡河川レンジャー(座長代理)の議事進行のもと、事務局より第1回推薦委員会結果の報告(資料-1)が行われ、委員による審議の結果、推薦委員会において決定した河川レンジャー候補者を河川レンジャー予定者として決定した。

3. 平成 22 年度運営報告について

廣岡河川レンジャー(座長代理)の議事進行のもと、資料-2に基づき、事務局より平成22年度の運営報告が行われ、その後、廣岡・溝延河川レンジャーより平成22年12月より実施された5件の河川レンジャー活動の報告が行われた。

4. 河川レンジャーの審議

廣岡河川レンジャー(座長代理)の議事進行のもと、運営要領(案)第13条に基づく河川レンジャーの再任審議が行われた。

審議の結果、西・廣岡・溝延河川レンジャーの今年度の活動実績等により再任の妥当性が評価され、出席委員の承認により3名の河川レンジャーを再任予定者として決定した。

5. 平成 23 年度運営計画(案)について

廣岡河川レンジャー(座長代理)の議事進行のもと、事務局より平成23年度の運営計画(案)(資料-3)の説明が行われた。

本議題に関しての委員の主な意見は以下のとおりとし、それらを踏まえ事務局にて修正を行い、第2回懇談会に諮ることとした。

河川レンジャーの再任に関する審議は、推薦委員会の中で年間活動の報告を行い、それに基づき審議を行い、決定すればどうか。

再任者も含めて毎年河川レンジャーを任命するというのであれば、運営要領(案)第11条に基づき、推薦委員会で候補者を決める必要があるのではないか。

審査要領(案)の中に再任者に関する事項も定め、活動報告等により確認を行ったうえで改めて河川レンジャー候補者として推薦してはどうか。

推薦委員会の結果は推薦委員会委員より報告を受けているので、改めてレンジャー会議で時間を割くのではなく、運営計画等について議論する会議としてはどうか。

事務局にて、運営要領(案)等の改定について検討し、3月17日に開催される第2回懇談会に諮ることとする。

6. その他

廣岡河川レンジャー(座長代理)の議事進行のもと、河川レンジャーの運営に関する意見交換が行われた。

本議題に関しての委員の主な意見は以下のとおりとし、それらを踏まえ今後の河川レンジャーの運営に反映させていくこととした。

河川レンジャーの募集を毎年やられることは良いことだと思うが、将来的に何人くらいを目標とされているのか。

河川レンジャー全体として大きな取り組みを実施していくということであれば、それなりの人数も必要になってくるのではないかと。

今年度も応募者が数人ということであったが、目標が達成されていれば来年度も例年通りのやり方で良いが、そうでなければやり方を変える工夫が必要ではないかと。

活動内容についても本会議の中で審議していくということであれば、目標がなければ判断が難しい。

人数については設定していないが、河川レンジャーは目標を持って活動を行っており、河川レンジャーを通して地域連携を行っていくことが基本にある。その中で、住民の意見を反映した川づくりや、川に親しみやすい環境づくりについて考えていきたい。

レンジャー会議の中で委員の方々からも意見を聞きながら、人数や活動内容、実施スケジュール等について議論し成熟させていきたい。

連携していく上では、笠置や宇陀などからも河川レンジャーになっていただければ全体の活動の幅は広がっていく。

また、活動については、5月後半頃から実施できるような体制を作っていただきたい。早期の活動ができるよう努力したい。

今年度のプレゼンテーションの実施者は1名であったが、1名のみでの評価は難しい。

できるだけたくさんの方の考えを聞いた中で評価を行った方が、より良い方を推薦できるのではないかと。募集の段階で多くの方に参加していただけるように広報手法等について工夫していただきたい。

委員で参加されている自治体等の方々には河川レンジャーについてどのような認識を持たれているのか。河川レンジャーに対する希望や協同で実施していきたい活動等についてご意見をいただければありがたい。

今後協同で取り組んでいくという形で参加いただければ良いものになっていくと思う。広報誌等で広報をいただいているが、それぞれの職員の方々にはどれくらい認識されているのか。職員の方々にもどうしているのか認識していただければありがたい。

川はつながっているのに、国や県などで管理区域が違っており、お互いの連携があまり見えてこない。

治水等の計画においてはそれぞれ連携して計画を行っているが、川はつながっているのになぜ管理が違うのかということが住民の本当の気持ちである。境はあってもいいが、境のないような川にしていかなければならない。

今年度応募要件を改定したが、応募者が少なく、まだまだハードルが高いのではないかと。質を求めるか、量を求めるかであると思う。

はじめは多くの方に経験していただき、実績を積むべきではないか。

目標がないと、質か量が、良いのか悪いのかなど判断できない。

河川レンジャーの目標は、流域の住民が川をつくっていく、行政のやっつけていかなければならない仕事もあるが一緒になって関係を作っていく、川を住民のものにしていくために行政も一緒になって取り組んでいくことであると考えている。

各運営組織の中の構成メンバーはある程度理解して参加していただいているのか。

入ってもらっている以上活動を支えていただき一緒になって取り組んでもらいたい。

4月になると人事異動等でメンバーも変わると思うが継続して実施できるような組織でありたい。

住民としては行政の連携が見えてこない。安全・安心を得るために日頃の活動を広報していただきたい。

行政間の連携した取り組みなどについて、住民にわかりやすい形で広報していただければならない。

自治体等の職員の方々にも活動に参加していただけるよう回覧やメールを活用して広報していただきたい。

比奈知ダム見学会など普段なかなか見ることができないダムの中の見学を行う活動もあり、参加いただければおもしろいものもある。ぜひ家族の方々にも参加していただきたい。

チラシの配布など、早めの広報をお願いしたい。

県の職員の方々には、県区間で実施している川下りを知っているのか。

職員はあまり知らないと思う。

県も全面的にバックアップしていければ良いが組織がそこまで成熟していない。

名張川のクリーン作戦等にも参加しており、河川レンジャー活動も今後実績が増えて

いけばバックアップしていけると考えている。

伊賀市では一部の地域では実施されているが大々的なクリーン作戦を行っていない。自治体や下流の河川レンジャー等と連携し、クリーン作戦の実施についても今後検討していきたい。また、集めたゴミの処分等において自治体の皆さまのご協力をいただきたい。

7. 閉会

事務局より閉会の挨拶が行われ、「平成 22 年度 第 2 回 木津川上流管内河川レンジャー(試行)会議」を閉会した。

平成 22 年度 第 2 回 木津川上流管内河川レンジャー(試行)懇談会
議 事 要 旨

(開催要領)

開催日時：平成 23 年 3 月 17 日(木) 10:00～

開催場所：名張産業振興センターASPIA (1F アスピア)

(議事次第)

1. 平成 22 年度運営報告について
2. 運営要領(案)の改定について
3. 平成 23 年度運営計画について
4. その他

(議事内容)

1. 開会

事務局より配布資料の確認ならびに出席会員の紹介後、近畿地方整備局木津川上流河川事務所 佐中所長より懇談会開催に際しての挨拶が行われた。

2. 平成 22 年度運営報告について

木本会長の議事進行のもと、資料-1に基づき、事務局より平成22年度の運営報告が行われ、その後、廣岡・溝延河川レンジャーより平成22年12月より実施された5件の河川レンジャー活動の報告が行われた。

本議題に関しての会員の主な意見は以下のとおりとし、今後の河川レンジャーの運営に反映させていくこととした。

平成 22 年度の河川レンジャー活動の反省点は、参加人数が少なかったこと。

子ども達の目に付くように学校を通しての案内等を考えていきたい。

アンケート結果の中にも「学校にも知らせてほしい」との意見があり、学校を通した広報は大きな手段であると考えられる。

様々な事情でこのような時期になっていると思われるが、時期的なもので参加者が少ない、活動がやりづらいといったこともあると考えられる。可能な限り水に親しむ時期に近い方が関心も高くなるのではないか。

開催時期は夏休みの実施を考えていただきたい。

子ども達の参加は将来につながっていくため、水と遊べる、川と親しめる時期に実施していただきたい。

「名張川隣接トイレ設置状況調査」を実施されて「こういう所に注意してもらいたい」といったことがあれば教えていただきたい。

川の利用は、鮎釣りの方が多く利用されているが、近くにトイレが設置されていない。また、公的なトイレも少なく観光政策上も配慮が必要であると思う。これまで、市等にもアプローチをしているが維持管理について悩みを持たれている。利用者の多い新夏見橋付近には取水口も設置されており、水質や衛生上の問題からも国と市が連携して改善していく余地があると考えられる。周辺に神社がありトイレも設置されているが古い。神社の方と話をし施設の改善を行い、維持管理は神社に行ってもらおう等のやり方ができないか。

トイレマップを作成されているが、今後どのような活用を考えているのか。

資料を様々なところで提示していき、鮎釣りの方や住民の声を確認していきたい。また河川の管理は国や県で分かれており話しがなかなかまとまらないため、このような場で、良い形のサンプルを作っていただき、川の行政はこうあるべきだといった標準のスタイルを作っていただきたい。観光ルートについては行政も配慮していると思われるが、鮎釣りに関しては漁業共同組合も関係しており、トイレの設置等のサービスについて働きかけを行ってはどうか。漁業協同組合からは仮設トイレを設置していると聞いているが現地で確認できなかった。また「行政に要望しているが動いてもらえない」といった意見もある。漁業協同組合の守備範囲も大きい。働きかけや連携を行ってほしい。

「木津川『いい川』づくり交流会議」の中で「『ごみを捨てるな』ではなく、きれいな川であることをアピールする看板等を設置するとゴミの投棄が減った経験がある。」との意見があるが、具体的にはどういうことか。

市民活動団体の方からの意見で、「この川はきれいな川」ということをPRするとゴミの投機が減ったということであった。

学校と連携して、子ども達で作った看板や感想等を掲載した看板を設置することも有効であると考えられる。

ゴミについては、地域でボランティアによる清掃活動を実施されている方もいるが、収集したゴミを自分で処分している。集めてきたゴミを国の機関で処分できる制度が考えられないか。

河川レンジャーについては知らなかったが、地域でNPO等の活動を実施しているといった方もおられる。それらの方との連携も図り、より一層知ってもらうことも大切である。

行政においてもこれまで一緒に活動を実施されている団体等もあると思われる。

それらの情報を教えていただければ一緒に連携していけると考えている。

活動時のアンケートについて、「活動を何で知ったか」等の項目は今後の募集のやり方につながるため必要ではないか。また、「今までに『木津川上流管内河川レンジャー』の活動に参加したことはありますか？」等の質問は、一般の方にわかりづらい内容であるため、「水生生物調査に参加したことはありますか？」等にすべきではないか。

次回からのアンケート内容について検討し、一般の方にわかりやすい内容とする。

ホームページの公開はいつ頃を予定されているのか。

本年度中に作成し、来年度より公開する予定としている。

活動報告については、ホームページやリーフレットにも掲載されるのか。

ホームページにおいては、本会議資料と同様の内容での掲載を予定している。

リーフレットにおいては、スペースの都合上、詳細については掲載できないが、できるだけ多くの活動を紹介できるよう、活動名、活動内容、写真を掲載する予定としている。

具体的な活動内容を PR すれば河川レンジャーの応募にもつながると考えられる。

3. 運営要領(案)の改定について

木本会長の議事進行のもと、事務局より平成23年3月15日に開催された第2回レンジャー会議での議事結果を踏まえた運営要領(案)の改定についての説明(資料-2・参考資料-3)が行われた。

本議題に関しての会員の主な意見は以下のとおりとし、それらを踏まえ、河川レンジャーの選考、再任審議ならびに辞任・解任に関する事項について、運営要領(案)を改定することが承認され、具体的な改定内容については事務局検討後、次回の懇談会での承認事項とすることが決定された。

河川レンジャーの選考や再任審議等について外部組織が行うことは正しい判断であると考えられるが、推薦委員会で取り扱う場合、現行の審査要領(案)では河川レンジャー候補者を決定するための要領となっており、再任者については別に定める必要がある。また、実施時期についても再任予定者の場合は活動報告を受けてからとなるため、河川レンジャー候補者の選考とは別時期になると考えられる。

審査要領(案)の内容については、今後事務局で検討を行い次回の懇談会に諮りたい。

また、実施スケジュールについては、新規河川レンジャーの任命を年度の後半に設定しており、再任予定者と同時期に実施できると考えている。

河川レンジャーの選考、再任審議ならびに辞任・解任に関する事項について、推薦委員会に一任することとし、具体的な運営要領(案)ならびに審査要領(案)の改定内容については事務局検討後、次回の懇談会での承認事項とする。

4. 平成 23 年度運営計画について

木本会長の議事進行のもと、事務局より平成23年度の運営計画(資料-3)の説明が行われ、原案のとおり承認された。

本議題に関しての会員の主な意見は以下のとおり。

地域全体で河川について考えるというのは、多自然川づくりの原点でもある。

木津川上流管内も地域全体で川に目を向けてもらう、川に沿って歩いてもらうという大きな目標での計画になっていると感じる。

新規河川レンジャーの任命時期は早くならないか。

現在、平成 22 年度の河川レンジャー予定者が決定しており、河川レンジャーとして平成 23 年度当初より活動を実施していただくこととなっている。平成 23 年度に任命される新たな河川レンジャーについては、募集期間をできるだけ長く設定しているため年度の後半の任命となっている。

5. その他、6. 閉会

事務局より今後のスケジュールについて説明が行われ、「平成22年度 第2回 木津川上流管内河川レンジャー(試行)懇談会」を閉会した。